



学校だより

令和8年5月号

誠の花

発行 令和8年5月1日

かつらぎ町立渋田小学校

かつらぎ町東渋田 151-1

TEL 0736-22-2004

【教育目標】

やさしく かしこく たくましい 児童の育成

教育目標について

「やさしく かしこく たくましい」子に育ってほしいという願いを込めて、上記の教育目標を設定しました。

子供たちは、予測困難な時代を主人公として生き抜いていかなければなりません。

◆どんなに社会が変化しようと、人としての基本は「やさしさ」だと考えます。人の喜びや悲しみに共感したり、思いやりの言動ができたりする子供を育てたいと思います。

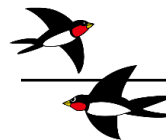
◆「かしこさ」には、今求められる確かな学力の定着だけでなく、自ら考え判断して適切な行動を選択したり、自己調整して主体的に学んだりする力も含まれています。今年度の研究主題「思いや考えを表現できる児童の育成～話す・聞く・書く力の活用～」に係る取組を推進します。

◆体と心の両面における「たくましさ」の育成をめざします。本校の子供たちは運動場で元気に遊んでいます。今後も体を動かす習慣を大切に、体力の向上をめざします。また、難しいことやしんどいことから逃げずに、チャレンジする心を涵養します。

子供たちは、学校、家庭、地域の中で育ちます。そのため、この教育目標を、教職員だけでなく、子供、保護者、地域で共有し、一丸となって子供たちの成長を促したいと考えています。学校は、全ての教育活動が教育目標の達成に向けて展開されているという認識のもと、保護者、地域とともにある「チーム渋田」として歩んでまいりたいと思います。

引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お知らせとお願い



◆教育相談について

新学年が始まり、どの子も意欲的に頑張っていますが、5月になると疲れが出たり、登校を渋るなどの様子が見られたりする場合があります。規則正しい生活を心がけるとともに、子供の心に寄り添って話を聴いてあげてください。また、そのような場合は学校にご連絡ください。さらに、専門的な知識を有するSC(スクールカウンセラー)が、個別にカウンセリングを行っています。お気軽にご相談ください。(TEL 22-2004)

◆学校内への車の乗り入れについて

登下校の送迎等のために学校内にお車を乗り入れる際は、歩行者の確認とともに最徐行にご協力をお願いします。また、スクールバス等も乗り入れますので併せてご協力をお願いします。

◆熱中症予防等について

晴れの日には気温が上がり、登下校や外遊びの際は熱中症のリスクが高まります。登下校の帽子の着用、水分の準備をお願いします。また、毎日のハンカチとティッシュに加え、汗拭き用のタオル等も持たせてあげてください。



◆浄水器の設置について

昨年度、2階廊下の2箇所に浄水器を設定していただきました。水筒のお茶等がなくなった場合でも、浄水器の水を補充することができるようになっています。

授業参観・PTA 総会・学級懇談会



4月25日(土)、大勢の保護者の皆様にご出席いただきました。授業参観では子供たちを温かく見守りながらご覧いただき、PTA 総会においてもご協力をありがとうございました。令和7年度PTA 役員の皆様におかれましては、活動の中心となってお尽力いただきありがとうございました。令和8年度役員の皆様、一年間どうぞよろしくお祈りいたします。

5月行事予定



- 1日(金) 交通指導
校外学習予備日(弁当必要)
- 8日(金) PTA 第1回実行委員会 18:15~
総委員会 18:30~
- 12日(火) 内科検診 13:30~
- 13日(水) 集金日、尿検査、誕生集会
全校児童下校 14:40、バス 14:45
- 15日(金) 交通指導、奉仕作業3~6年(6限)
- 18日(月) 専門委員会(6限)
- 19日(火) 運動会予行練習 5限終了後下校
- 20日(水) 給食後下校 13:20、バス 13:30
- 22日(金) 運動会準備のため
全校児童5限終了後下校
- 23日(土) 運動会 下校 12:35、バス 12:40
※雨天の場合休み
- 24日(日) 運動会予備日
- 25日(月) 振替休業
※(土)(日)が雨天の場合(月)に運動会を実施
- 28日(木) 交通安全教室1・2限
- 29日(金) 租税教室4限(6年)
- 6月18日(木) 授業参観、学級懇談会

スクールカウンセラー来校日

5月12日(火)、26日(火)
6月9日(火)、30日(火)
※12:00~17:00
※ご希望の方は事前に予約を入れてください。

「ことばがきみのはねになる」



4月23日の「子ども読書の日」から5月12日までが「こども読書週間」です。今年「ことばがきみのはねになる」を標語に、子供の読書推進のため様々な行事が企画・実施されています。

幼いころから読書に親しむことで知的好奇心が喚起されます。また、文字が知識として残るだけでなく、登場人物の経験が積み重なったり、自分とは違う価値観をもてたりします。ぜひ、この連休を利用して、家庭でも親子で読書に親しみ、本を中心とした話題が生まれることを願っています。

【家庭における読書環境のポイント】

- 1 「いつでも本がある」環境づくり
 - 2 「読書を楽しむ」雰囲気づくり
 - 3 「読書体験を共有」する時間
 - 4 地域・公共図書館の活用
 - 5 心の安定と読書
- (公益財団法人 読書推進運動協議会が示すポイントより)

本校の読書に関する取組

- ◆学校図書館の開館・貸出し
始業前から放課後まで開館します。貸出しは1・3限後の休憩時間です。
- ◆昼読(ひるどく)
昼休憩後の10分間、全校一斉に行い読書習慣の定着につなげます。
- ◆計画的な図書館活用
各教科等の学習で計画的に活用します。
- ◆「読書ノート」の活用
町立図書館から配付された「読書ノート」に学校で読んだ本だけでなく、家で読んだ本も記録していきます。
- ◆読み聞かせ
読み聞かせサークルの方々が、年間を通じて各学級で読み聞かせをしてくださいます。
- ◆ビブリオバトル
5・6年生がお薦めの本の魅力を紹介し、質疑応答する書評合戦です。秋に実施します。